

# 脳波検査

脳波検査は脳の微小な活性電位を頭につけた電極で記録する検査です。

20個近い電極を頭につけて、覚醒時（起きてる状態）や睡眠時の記録をします。

脳波はてんかんの診断、治療効果、薬の調整、意識障害の有無・程度の判定、脳血管疾患、脳死判定などに使われます。

## 【検査方法】

頭皮に皿の様な電極をペースト（のり）でつけていきます。アルコール綿で頭皮を擦ってつけていきますが痛みはありません。

電極装着後、軽く目を閉じていただき、リラックスした状態で30分程度記録をしていきます。記録途中に眼を開いてもらったり、深呼吸を3分程度したり、目の前でフラッシュが光ったりします。また、小児科のお子様は検査中に自然睡眠をしていただきます。

## 【検査時間】

60分程度

## 【検査の準備・注意事項】

検査前日はなるべく洗髪し、ポマード類などつけないようにお願いします。ネット、ゴム、編み込み、三つ編みなどは当日は必ずさせていただきますのでご了承ください。

4歳以下の乳幼児の場合、検査中に自然に寝られるよう、前日は少し睡眠時間を遅らせ当日の朝は早めに起こすようにして下さい。来院中の車の中でも起きた状態でお越し下さい。

検査終了後、検査に使用したペーストは拭き取らせていただきますが、完全に拭き取ることはできません。帰宅後または入浴の際によく洗髪をお願いします。

